



PC Password

PC Rescue119 for Passwordプログラム搭載

情報化社会において情報資産を守るための手法として、広くパスワード方式が採用されています。近年では様々な情報機器に接することも多く、システム毎にパスワードを変えることが推奨されてきています。特に自分のコンピュータには重要な情報資産を保管してあるため、この資産を守るためにパスワードをより複雑な文字列にし、更にはパスワードを定期的に変更するといった作業もセキュリティ上求められるようになりました。

しかしながら、パスワードの使用はその失念や管理不足の影響を非常に受けやすく、自分のコンピュータにさえログインできなくなったり、高齢者の孤独死や突然の入院等によって、家族や関係者の重要なデータが急に閲覧できなくなるといったケースも発生し、情報資産が活用できなくなるトラブルが発生しやすい要因を生み出しています。企業においては、パスワードの管理不備や社員の退職が理由でこのような問題が発生しています。

上記のパスワードに端を発する問題を外部に委託せず、ご自身で簡単にパスワードを再設定し、情報資産を回復できるのが「PC Password」です。

急な退職でPCの
パスワードが分
からない・・・



お爺さんが、急に
入院してしまい、
大事な内容が見
れない・・・



<パスワードトラブルの例>

- どうしても必要な情報を取り出す必要が
- PCが正常に立ち上がるがパスワードが不明
- 退職者のパスワードが分からない



パスワードを忘れ
て、ログインがで
きない・・・

このような事でお困りではありませんか

簡単にパスワード回復ができるのが「PC Password」です

特徴

- 本製品はUSBタイプですので、お客様にてハードウェアを準備したり、ソフトウェアを組み込む手間や難しい知識は必要ありません。外部に委託しないので情報漏洩の心配がありません。
- ロックされたアカウントのパスワードも変更できます。
- 変更前のパスワードに復元できますので、既存のパソコンユーザのパスワード管理に影響を与えません。

主な使用例

- Windowsパスワード失念/不明時のパスワードの回復
- 社員の突然の退社や本人不在時の不明パスワードの回復

どの様にしてパスワードを回復するのですか？

- PCの電源が入ること
 - BIOSモードで動作が可能なこと
- ➡ この条件であればパスワードは回復できます。

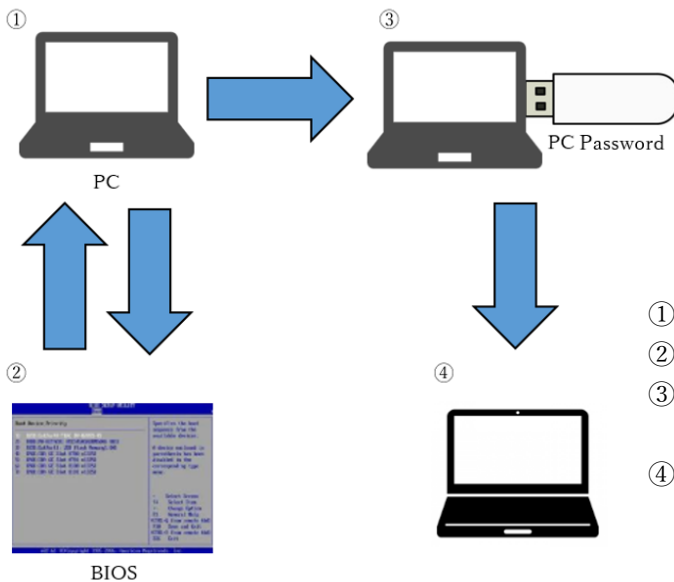


BIOS設定画面でUSBブートを最優先にします。

※メーカーや型番により操作が異なりますので、操作方法は弊社ホームページをご覧ください。

<https://tallysecurewallet.jp/products/pcpassword/>

操作方法



- ① パソコンの電源を付けます。
- ② BIOS設定でUSBブートを最優先にします。
- ③ パソコンの電源を落としPC Passwordを接続し、パスワードの再設定を行います。
- ④ 作業が完了したら、PC Passwordをパソコンから外し、ログインします。

PCのシステム要件

- サポートされるOS: Windows XP以降
- CPU: 1GH z以上
- メモリ: 1GB以上 (32bit) 、2GB以上 (64bit)
- ハードウェア: USB2.0ポートを一個以上搭載していること。
- BIOS: USBブートが選択可能なこと。

当製品に関する詳細はこちらから



<https://tallysecurewallet.jp/products/pcpassword/>

このカタログに記載された情報は2020年2月1日現在のものです。内容は予告なく変更する場合がございます。その他会社製品名は、各社の登録または登録商標です。

開発元:



ターリー・セキュア・ウォレット株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目2番15号浜松町ダイヤビル2F
TEL : 03-6865-5538 FAX : 03-6865-5539
E-mail : info@tallysecurewallet.jp

この製品のご用命は